

2017年1月11日

フロスト&サリバンの アジア地域におけるクラウド PBX/UCaaS 事業者評価レポートにおいて NTT コミュニケーションズが3年連続で「チャンピオン」の評価

NTT コミュニケーションズ(以下：NTT Com)は、米調査会社 Frost & Sullivan 社（以下：フロスト&サリバン）が2017年1月に発行した「Frost Industry Quotient (IQ) : Asia-Pacific Hosted Telephony and UCC Services Providers, 2016」レポートにおいて、アジア地域のクラウド PBX/UCaaS(Unified Communications-as-a-Service)事業者として現在の市場シェアと将来の成長戦略の両方が優れているという「チャンピオン」のポジションに3年連続で位置付けられました。

年1回発行される本レポートは、アジアにおける主要なクラウド PBX/UCaaS 事業者10社を、市場シェアやプロダクト/サービス戦略、スタッフスキル成長戦略、エコシステム戦略、ビジネス戦略について、フロスト&サリバンが独自の調査方法に基づき評価するものです。

フロスト&サリバンは、クラウド型 PBX サービス「Arcstar Smart PBX」、グローバルで170以上の国・地域を対地とするクラウド型ユニファイドコミュニケーションサービス「Arcstar UCaaS」、高品質な法人向け IP 電話サービス「Arcstar IP Voice」などにより、NTT Com が多くの企業向の音声基盤を変革している点を高く評価しました。

